

BCチェッカー (Blood Circulation checker)

BCチェッカーとは?

末梢血液循環の血流の機能状態を測定・評価する検査です。指先で健康度/動脈硬化度/血管年齢などが分かります。

センサー部に指先を入れて早い人で約20秒。

末梢血管の健康度がわかります。生活習慣病は血管の老化から始まるとも言われ、食事や運動

で血管を若返らせる事で、健やかな毎日をお過ごしいただくのに役立ちます。BCチェッカーは動脈硬化とも相関があり、容易に測定できる健康チェックの新しい指標として注目を集めています。測定・評価は体表の外から行われ、人体の内側に接触することがないため、操作性、安全性に優れています。



BCチェッカーの操作法

(1) 年齢、性別の登録

血液循環の機能は年齢によって変化します。BCチェッカーの測定結果に関するコメントが必要な場合には、年齢・性別の登録を行ってください。年齢・性別の登録をしなくても測定は可能ですが、年齢に応じたコメントが表示されません。

(2) 測定の開始と終了

被測定者が安静である事が必要です。被測定者が移動等で身体を動かした後であれば、測定場所の椅子に座った後、数分間安静にした後に測定を行ってください。被測定者は用意されている椅子に深く座り、BCチェッカーが置かれている机の端まで身を寄せます。右腕の肘から指の先まで、机の上にゆったり乗せる姿勢で測定を行います。測定は20秒程度で終了します。

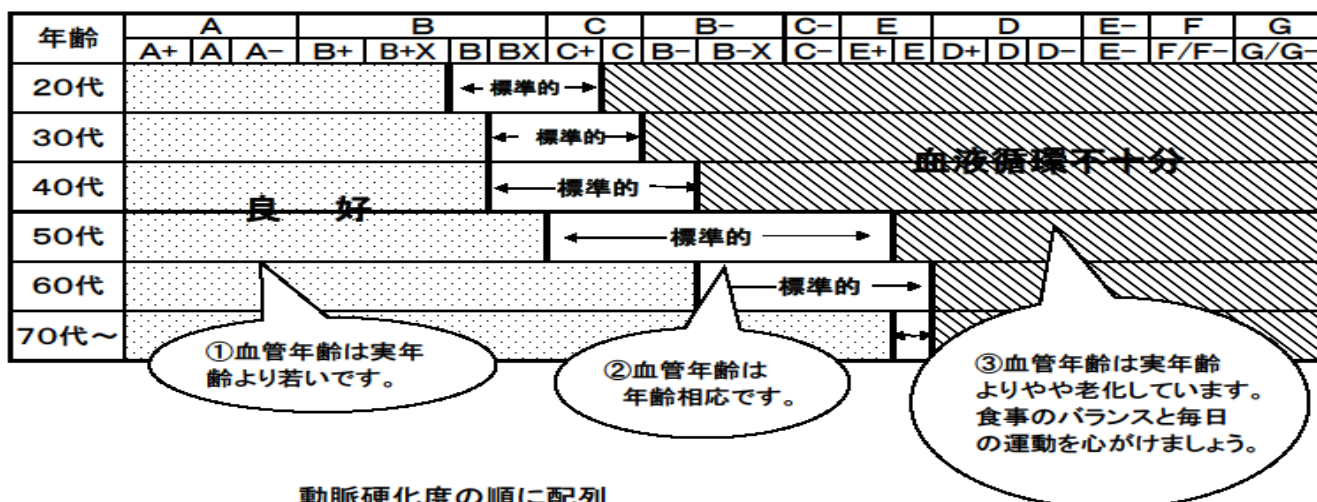
波形パターンは(A+)～(G-)の22種類があり、(A+)に近いほど末梢血液循環が良く、(G-)に近いほど末梢血液循環は悪くなっています。波形パターンとその評価は右表のようになっています。

<u>波形パターン</u>	<u>末梢血液循環の評価</u>
A	通常元気な若い人に見られる波形で血液循環の良い状態
B	血液循環が不十分になっていく経過の中で見られるが、まだ良い状態。ただし、20歳代でこのような波形を示す場合は、若干注意が必要。
C	血液循環が不十分になってきた状態を示し、特に30歳代までの人で、この波形を示す場合は要注意。

D,E,F,G

血液循環のかなり悪い状態を示している。

血管年齢測定器BCチェッカーの評価表



動脈硬化度の順に配列

- ①血管年齢は実年齢より若い…………… ゾーン
- ②血管年齢は年齢相応です…………… ゾーン
- ③血管年齢は実年齢よりやや老化しています… ゾーン

BCチェッカーの使用例

BCチェッカーは末梢血液循環の血流の機能状態を測定することから、次のような場面に使用されています。

- (1) 中高年の血液循環からみた健康状況のチェック
(企業の社員検診、保健所の住民検診)
- (2) 運動による血液循環機能向上の確認
(企業、自治体の健康作りサークルにおける測定)
- (3) 医療現場での使用
(糖尿病等における末梢血液循環の投薬効果確認)
- (4) 血液循環機能の表示により健康への関心を啓蒙
(健康食品への啓蒙、健康指導のツール)

主な病名例

糖尿病、動脈硬化症、動脈閉鎖性疾患、抹消循環障害、脳梗塞、心筋梗塞、狭心症、高血圧、異常妊娠、妊娠中毒症など。

検査中は体を動かさないように、乳幼児では睡眠薬で眠らせてから検査を行なうこともあります。

検査をご希望の方は主治医にご相談ください。